

研修レポート

環境整備特別委員会

みどり市における公共施設の熱交換塗装による省エネ対策について

日時 6月18日

研修先 みどり市笠懸第一
保育園

環境整備特別委員会で
は、群馬県のみどり市にお
ける公共施設の熱交換塗装
による省エネ対策の視察へ
行ってきました。



屋上での現場視察

みどり市では、今年の5月
に市有施設であります笠懸

第一保育園の屋上の一部に熱交換塗料の塗装工事を試験的に行い、工事後、熱交換塗料を塗装した部屋と塗装していない部屋の室内温度を計測し、室内温度上昇の抑制効果を検証しているところでもあります。この結果、室内温度の上昇抑制効果がみられた場合に、市有施設への計画的導入を検討するということです。

私たちが現場見学において塗装された屋上へ行き、素手や裸足で塗装した部分としていない部分の熱さを感じさせていただきました。また、室内温度の測定結果では、6月の中でも塗装の部屋と未塗装の部屋において1℃以上の温度差がみられ、これから気温が上がった時の結果が大変注目されます。



事業概要の説明風景

今回のこの試験的な試みは、業者からのアプローチもあつたようですが、やはり議会において省エネ対策について質問等の働きかけがあつたための取り組みだと担当の職員の方より説明がありました。今、節電や省エネ対策など、どこの自治体でも様々な知恵を絞りながら取り組んでいるところではありますが、本村でもみどり市の検証結果を参考にさせていただきながら、自らもできることを実践し、検証していく必要性を感じました。

今、節電や省エネ対策など、どこの自治体でも様々な知恵を絞り